

様式第2号（第8条関係）

審議会等会議録

会議の名称	令和7年度 第1回加須市特別職報酬等審議会
開催日時	令和7年7月23日（水） 午後1時30分から午後3時30分まで
開催場所	加須市役所 505会議室
議長氏名	坂本健蔵
出席委員	坂本健蔵（会長）、石川安則（職務代理）、鈴木君恵、眞中紀、前田義克、長原光弘、青木理恵、榎本昭夫、小森秀子、中田眞紀
欠席委員	なし
会議次第	1 開 会 2 委嘱状の交付 3 市長あいさつ 4 出席者紹介 5 会長の選出 6 質 問 7 会議の運営等について 8 議 事 市議会の議員報酬の額について 9 その他 10 閉 会
会議資料の名称	令和7年度 第1回加須市特別職報酬等審議会【資料】
会議の公開又は非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	
説明者の職・氏名	総務部職員課長 武井由加里
事務局職員 職・氏名	総務部長 成田誠志 総務部職員課主幹 小白学
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	なし

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
成田総務部長	1 開会
角田市長	2 委嘱状の交付
角田市長	3 市長あいさつ
成田総務部長	4 出席者紹介 (委員自己紹介)
成田総務部長	5 会長の選出 (委員の互選により会長を選出) (会長あいさつ)
坂本会長	6 質問 会長が決まりましたので、ここで市長から審議会に「質問書」を提出していただきます。坂本会長は市長の前にお願いします。 (市長から会長へ質問書を手交) ありがとうございました。 なお、市長につきましては、公務の都合上、ここで退席させていただきます。 坂本会長におかれましては、会長席にお願いします。 (市長退席) (会長異動)
成田総務部長	7 会議の運営等について (職務代理者に石川委員を指名) それでは、会議の運営等について、事務局から説明をお願いします。 会議の運営等についてご説明申し上げます。 はじめに、会議の公開についてでございます。本審議会の会議について公開、非公開の方針をお諮りいたします。 なお、加須市審議会等の会議の公開及び会議録の公表に関する要綱に基づきますと、本審議会の会議につきましては、公開の対象となります。
坂本会長	
坂本会長	
武井職員課長	

坂本会長	<p>本審議会の会議については、原則どおり、公開するということでおろしいでしょうか。</p> <p>(異議なしとの声あり)</p>
坂本会長	<p>それでは、会議は公開することを決定いたしました。</p>
武井職員課長	<p>事務局から、公開についての説明をお願いします。</p> <p>会議の公開としましては、次回の会議から傍聴の希望者を受け入れることになります。</p> <p>また、会議録を作成し、ホームページ上で公開をさせていただきます。その中で、皆様のお名前につきましては、委員名としてホームページに掲載させていただきます。</p> <p>会議録につきましては、あいさつや単に資料内容を説明しているに過ぎない事務局の発言などは省略させていただきまして、委員の皆様の発言につきましては、適宜、不用語などを調整させていただいた形での要約筆記とさせていただく予定でございます。</p> <p>次に、会議録の確認及び署名についてでございます。会議録の作成後、坂本会長にお願いしたいと思っております。よろしくお願ひいたします。</p>
坂本会長	<p>審議会の回数や進め方、答申までの流れについて、どのように考えていますか。</p>
武井職員課長	<p>会議は、2回開催することを考えております。</p> <p>本日、第1回の会議では、現状を説明させていただき、答申の方向性、具体的には、現行の議員報酬が適正か、適正でないかをご審議いただきます。適正である場合は、報酬額を据え置く、適正でない場合は、報酬額を改定するということになります。</p> <p>その方向性を受けて、第2回の会議では、具体的な答申の内容をご審議いただきたいと考えております。</p> <p>今後の審議の進み具合により、2回では不十分という場合は、第3回の会議を開催することも想定しております。</p> <p>なお、市長への答申については、第2回会議とは別の日程で、坂本会長と石川会長職務代理者にご出席いただき、市長へお渡しいただきたいと考えております。</p> <p>本日の審議会で、まずは答申の方向性についてまとめ、第2回に答申内容を確定するということです。</p>
坂本会長	<p>8 議事　　市議会の議員報酬の額について</p> <p>それでは、議事に入ります。事務局から説明をお願いします。</p>

武井職員課長	(資料により説明)
坂本会長	事務局の説明に対し、何かご質問やご意見はございますか。
榎本委員	報酬の額については、ほかに仕事をしているなら多いと思いますが、議員報酬だけでは少ないと感じます。議員報酬だけで生活するとなると、議員のなり手は少なくなるのではないかと思う。また、報酬を上げるのであれば、議員定数を減らしてもよいのではないかと思う。
青木委員	富士見市、ふじみ野市のように議員定数を減らしてはどうでしょうか。個人的には、調査などの活動はあると思いますが、年4回の議会の開催で、これだけの報酬が支払われるんだという印象です。
事務局	年4回の議会というのは、それぞれ3、4週間の会期で行われております。その他、議員はそれぞれの地域において要望を受けるなどの活動をしています。
眞中委員	どのくらいの報酬が妥当であるか、自分が議員になってみないとわからないこともあると思います。また、報酬を上げるか据え置くかは、例えばこれから加須駅南の開発もあるので、市の支出が影響してくるのではないかと思う。
前田委員	民間企業は、いわゆる平社員に一律いくらではなく、能力のある人に多く給料を払っています。議員については報酬額が一律というのは民間企業からすると違和感があります。
榎本委員	各議員が議会で質問をした回数はわかります。
事務局	今、ここでは回数は分かりかねますが、一般質問は議員個人、議案質疑は会派で調整して質問をしています。
長原委員	議員からの見直しの申し出があった経緯を教えてください。
事務局	議員から、合併後一度も見直ししていない、このままでは議員のなり手がいなくなってしまう、という話があったと聞いております。
長原委員	議員報酬の基準はありますか。
事務局	議員報酬に明確な基準はありません。近隣の報酬額などが参考になるかと思います。
前田委員	議員の年金制度はどのようなものかわかりますか。
中田委員	今は厚生年金で一本化されています。
坂本会長	議員定数の話が出ていますが、この審議会で検討できるものですか。
事務局	額についての審議ですので、あくまで意見という形になります。
石川委員	議員定数25人について、これ以上減らすことはしないのでしょうか。

事務局	議員間における定員削減の協議については把握しておりません。
小森委員	戸田市は議員定数を削減したのですか。
事務局	1人減らしています。報酬額を引き上げているので、議員報酬の総額としては増えています。
青木委員	例えば、議員報酬を上げて、定数も増やすという話にはならないでしょうか。そうなると市の財政面が厳しくなると思います。
事務局	近年、議員定数を増やすという話は、周りでも聞いたことはありません。
中田委員	ふじみ野市は、加須市より一般会計決算額は多く、議員報酬決算額は少ないことから、ほかのところにお金を多く使っているということになると思います。
	また、収入が議員報酬のみの議員、ほかに収入がある議員、それぞれどのくらいの人数なのか。ほかに収入がある議員が多いから報酬を上げなくてもいいという話になってしまふと、議員を目指そうという方も少なくなっているところで、若者に拒否されてしまうのではとう考えもあります。
小森委員	議員の活動に専念していただくことが基本的な考え方だと思いますので、それでいくと少し少ないようにも思います。
石川委員	議員は年齢がまちまちなので、若い方だと同年代より報酬は高い、ある程度の歳になると同年代と同程度、年金が支給される年代の方だと多いのではないかと思います。年齢や給与体系が違いますから、比較対象がわからないですよね。
	ただ、金額的には、年間総額で20万円くらいの差であって、他市に比べて加須市がそれほど安いわけではないです。
前田委員	期末手当は改定しているので、これまで全く上がってこなかったわけではないですよね。
坂本会長	この前の市議会選挙では、何人が立候補して、何人当選しましたか。
事務局	29人が立候補して25人が当選しました。
石川委員	議員報酬以外にどのようなお金が出ているのか、どのようにお金を使っているのかわからない部分がありますので、近隣市町村に比べて妥当なのか、そのあたりも教えてもらいたいです。
青木委員	全体の額を見てしまうと多いと思ってしまいます。
前田議員	立候補者のうち4人しか落選しなかった、報酬が少ないからだとう考えもあります。選挙に係る費用も考えると、間口を広げるためにはある程度、報酬も考えたほうがいいのではと思います。
石川委員	極端な例で申し上げると、兼業ではなく、今の2倍働くということ

	で、議員定数を半分にして報酬を倍にすれば、議員を目指す人もいるかもしれませんね。
小森委員	民間では働き方改革を進めていますので、議員も365日ずっと仕事をするというより集中して働く、休むときは休むというように集約するような働き方をする必要があると思います。
榎本委員	議員の最年少はいくつですか。
事務局	30歳代の議員がいます。
前田委員	議員はプライベートの時間が少ないですよね。いろいろな集まりに参加して出費もありますよね。
長原委員	市の財政の将来の見通しはありますか。市の財政が良くなければ報酬を上げられないと思います。
事務局	今後、大きな事業により費用が大きくかかることもあります。財政部門に確認いたします。
前田委員	加須市は工業団地を多く誘致しているが、税収の上積みはあるのでしょうか。
榎本委員	最近は倉庫の借り手も少なくなっているようです。
事務局	次回の審議会では市の財政状況が分かるもの、議員の活動内容について資料を用意したいと思います。
中田委員	議員が何を根拠として報酬を上げてほしいのか、ずっと変わってないからというのではなく、どうして今の報酬で足りないのか、ただ物価が上がったというのではなく、日本国中、みんなそうなので、そこは根拠がやはり必要なではないでしょうか。
坂本会長	次の審議会には、お話をあった資料を用意していただき、検討していきたいと思います。
	9 その他
坂本会長	その他、事務局から何かありますか。
小白職員課主幹	第2回の審議会ですが、8月19日(火)午後1時30分から504会議室で実施させていただきたいと思います。
会長	議事は終了しました。結びにあたり、石川職務代理から閉会のあいさつをお願いします。
職務代理	(職務代理あいさつ)

会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

2025年8月19日

署名 坂本 健吾